

## 駐妻のヒューストン日記

### 第208回 竹下由貴子 さん



これまでドイツ、ブラジル、ここヒューストンと海外生活も12年目になろうとしています。気がつけば、引っ越し回数はアクシデントを含めて10回を超えました。結婚当初、「長い新婚旅行だと思って楽しんでおいで。」と、送り出してくれた私の上司。まさに長い長い旅が続いているような、そんな気持ちで今に至ります。家族と共に船に乗って、と言うよりはむしろ、ジェットコースターに乗っているような感覚かもしれません。山あり谷あり、時には障害物ありのスリルを味わいながら、スピードの緩急をつけ、同じ方向に向かって家族で協力して共に歩んでいく、そんな海外生活を送っている気がします。

ジェットコースターに乗って向かう先々には、いつも新しい世界が広がっています。子どもと一緒に異文化を体感し味わえる楽しみは、この「長い新婚旅行」ゆえ。初めて知る季節行事や料理。感情表現の表し方、歴史に対する認識の違い。日本で生まれ育った私にとって、海外生活は刺激的で「学ぶこと」の連続でした。それぞれの国で語学学校に通い、学生時代に得た日本語教師の資格を引っ張り出し、時には先生として日本語を教えるお手伝いをしたり、コロナの影響で中断してしまいましたが、興味の赴くまま、若い学生さんに混じって不得意だったエッセイのクラスをHOUSTON COMMUNITY COLLEGEで受講したりもしました。

正直に言えば、夫に帯同してついて行くと自分で決めておきながら、仕事を続けて責任ある立場を任されている友人の話や、時には羨ましく思ったりすること



もあります。気がつけば3カ国目に入った40代。専門職でなく、職場復帰にブランクのある私を再び雇ってくれるところは限りなく少ないでしょう。楽しみながらも、どこか焦りや葛藤を抱えていた時期もありました。

コロナが流行してからここ一年半、平日は毎朝ランニングかウォーキングをしています。当初はダイエット目的でしたが、同じように走る友人や近所さんとおしゃべりできるのが楽しくて、励まし合いながら何とか毎日続けています。最近では、やってみたかったテニスを習い始めました。

長い人生の中でこんな旅もいいじゃないかと、ようやく力が抜けてきたのは最近のことです。この時間を純粋に大切に楽しんでいい。海外だからと言って、特別な何かを成し遂げようとしなくてもいい。仕事を辞めてしまった負い目があるのか、無意識のうちに「学ぶこと」を必死に探していたような気がします。

いずれ日本に帰ったら、何かの形で日本に暮らす外国人ご家族のためのお手伝いがしたいと思っています。私自身、生活する上で「言葉の壁」は非常に大きなものでした。非英語圏では特に、現地語が堪能でない場合、自分でできるはずの小さなことがわからない、欲しい情報を自分で上手く集められないストレスは積み重なります。大量の郵送物が、広告なのか重要な書類かわからず途方にくれたり、子供の医療や学校に関する情報をインターネットで検索するにも、それに該当する適切な言葉が見つけれなかったり…。近所のクリーニング屋のおじさん、同じアパートに暮らすおばあさん、近所ファミリー、語学学校の友達。今でも大変な時にサポートしてくれた友達には感謝の気持ちでいっぱいです。小さなストレスを解決できるように、言葉の問題や習慣の違いで隠れるように生きることがないように、おこがましいですが少しでもお返しをしたい気持ちです。彼らが私にしてくれたように、あの時の心細い気持ちを日本にいる外国人の方が感じる機会が減るようお手伝いできたらいいなと思っています。



## ピーカンキッズ ～あそぼーかい～

12月のあそぼーかいのテーマはクリスマス。会場にはクリスマス柄のキルトマットやツリーが飾られ、マスコットキャラクターのとらおくん、とらこちゃんも今回はサンタの帽子をかぶって登場です。クリスマスに向けて楽しみなこと、クリスマスをどのように過ごしたいかななどとお話してから、みんなで「あわてんぼうのサンタクロース」を歌いました。歌のリズムにあわせて手作りのシェイカーを鳴らし、会場の雰囲気も一気にクリスマスモードへと盛り上がりました。(シェイカーは小さなペットボトルの中にカラフルなビーズを入れて、テープで蓋を密閉するだけなので、手軽に作れますよ。)

みんなのお待ちかねのパネルシアターにも今回はサンタ、トナカイ、雪だるまなどがでてきて、音楽に合わせて陽気に動く様子に、子どもたちだけでなく大人たちもくぎ付けになっていました。ちょうど12月がお誕生日月になるお友達も来てくれたので、みんなでハッピーバースデーの歌を歌ってお祝いしました。お誕生日用の特別なメダルをもらって嬉しそうな、恥ずかしそうな表情が印象的でした。その後はみんなでクリスマスがテーマのぬりえをしました。お母さんへ手伝ってもらいながら塗ったり、自分で集中して塗ったりと、みんな一生懸命取り組んでいると…。そこになんと本物の(?)サンタさんが遊びに来てくれました!絵本に出てくるサンタさん同様、赤い服をまとい、ブーツを履いて、顔にはたくさんのおひげ。そして手にはプレゼントが入った袋を持っています。突然の登場にみんな驚き、ぬりえのことなどすっかり忘れてしまいま



▲人気のとらおくん、とらこちゃん

た。サンタさんから「良い子にしていたかな?」と問いかけられると、みんなが手を挙げることができました。サンタさんからプレゼントを一人一人に手渡してもらおうと、みんなとっても嬉しそうでした。そして最後には一家族ずつサンタさんと一緒に写真を撮りました。こんなに身近でサンタさんを見る機会はあまりないので、中には緊張している表情の子や泣き出してしまった子も見受けられましたが、今回のあそぼーかいが2021年のクリスマスの素敵な思い出の一つとなると嬉しいです。

ご参加いただいた方々ありがとうございました。まだまだコロナの感染状況が落ち着きませんが、様子を見極めながら、少しでも多くの子もたちと楽しい時間を共有できるように今後も活動をしていきたいと思っています。(小原佑季)



▲サンタさん登場 メリークリスマス!

ピーカンキッズ 今後の開催予定 \*スタッフは随時募集中です。

あそぼーかい [pecan.asobo@gmail.com](mailto:pecan.asobo@gmail.com)  
3月3日(木)

3月のあそぼーかい開催の一週間前に予約サイト(対面)やZoomリンク等の詳細を[ヒューストン日本商工会Facebookページ](#)、[ヒューストンナビ](#)に掲載します。やむをえず中止や予定変更になる場合も同様です。

読み聞かせの会 [houstonyomikikase@gmail.com](mailto:houstonyomikikase@gmail.com)  
開催日は未定です。HPにてご確認ください。